

『平家物語』と房総

～物語・歴史・伝承の世界～

『平家物語』は、「治承・寿永の内乱」という歴史事象を軸とする軍記物語の代表作です。現代でも一般に手に取ることの出来るテキスト（覚一本）には、千葉県を舞台とする内容は出てきません。しかしながら延慶本や源平盛衰記といった「読み本系」の異本には、石橋山の合戦に敗れて房総に逃れ、そこから再興する頼朝の姿が描かれています。こうした「物語」を紹介しながら、房総各地に残る伝承や研究史などにも触れていきます。

開催日 10月21日(土) 13:00～14:30

受付 開講時間の30分前から

会場 リソル生命の森 フォレストアカデミー
 ※駐車場に限りがございます。ご来場の際は
 日本メディカルトレーニングセンターの駐車場をご利用ください。

受講料 無料

定員 30名 ※定員になり次第締切とさせていただきます。
 早めにお申込みください。

お申込 下記へお電話にてお申込みください。



千葉大学大学院人文科学研究院 助教 **久保 勇** (くぼいさむ)



1991年 千葉大学文学部文学科国語国文学専修卒業
 1999年 千葉大学大学院社会文化科学研究科日本研究専攻修了 博士(文学)
 2000年 千葉大学大学院社会文化科学研究科 助手
 2004年 法政大学文学部 兼任講師 (-2009年3月)
 2007年 千葉大学大学院人文社会科学研究科 助教 (-2017年3月)
 専門領域は日本古典文学(中世)。特に『平家物語』をはじめとする軍記物語の研究。
 最近は、近代における軍記文学の受容史や地域における軍記物語の活用なども研究対象としている。